

## 平成 27 年度 第 2 回岸和田市国民健康保険運営協議会 会議録

日 時 平成 27 年 7 月 2 日 (木) 午後 2 時～午後 2 時 37 分  
場 所 市立公民館 3 階講座室  
出席委員 久禮広一郎、永谷久倫、雪本岩利、石田茂、長田喜代子、廣岡鈴子、浦川信司、  
高松正剛、牛田伸二、金本均、人見文香、石田信博、間英一、坂西明子、湯浅  
寛子、岩佐博、脇坂敏、喜多眞生 (敬称略)  
欠席委員 江龍直明、石田敏朗、(敬称略)  
事務局 津村市民生活部長、寺本国民健康保険課長、濱参事、  
塩谷主幹、北川担当長、小笠原担当長、山本担当長、岸田担当長、森田担当員  
傍聴者 なし

### 会 議 録 ( 要 旨 )

#### 概 要

##### 1. 事務局からの報告事項

○津村市民生活部長挨拶

##### 2. 開会

○石田会長挨拶

##### 3. 案件

- (1) 平成 26 年度 国民健康保険事業特別会計の決算見込概要について
- (2) 平成 26 年度 特定健康診査及び特定保健指導の実績見込について
- (3) 平成 27 年度 国民健康保険事業特別会計の当初予算及び保険料率について

#### 《会議発言要旨》

##### 事務局

岸和田市国民健康保険運営協議会規則第 4 条第 5 項に従いまして、石田会長に議事進行をお願い致します。

会長、宜しくお願いします。

##### 石田会長

石田でございます。よろしくお願ひいたします。

それでは、ただ今から、平成 27 年度 第 1 回 岸和田市国民健康保険運営協議会を開会致します。

まず、本日の委員の出席状況について、事務局に報告を求めます。

**事務局**

委員定数 20 名中、ただいまの時点で出席委員 18 名でございます。

本日、公益代表民生児童委員協議会代表石田敏朗委員、医師会代表江龍直明委員は欠席でございます。従いまして、岸和田市国民健康保険運営協議会規則第 4 条第 4 項に定める 2 分の 1 以上の定足数を充たしておりますので、本日の会議は有効に成立でございます。

**石田会長**

それでは、議事に入ります。

案件につきましては、報告事項になります。

- (1) 平成 26 年度 国民健康保険事業特別会計の決算見込概要について
- (2) 平成 26 年度 特定健康診査及び特定保健指導の実績見込について
- (3) 平成 27 年度 国民健康保険事業特別会計の当初予算及び保険料率について

以上、3 件についてであります。内容の関連性から、先ず、(1)及び(2)について事務局から説明を求め、それに関しての質疑を行い、その後、(3)について事務局から説明を求め、それに関しての質疑を行いたいと思います。

**事務局**

(1)の「平成 26 年度 国民健康保険事業特別会計の決算見込概要について」についての説明

**事務局**

(2)の「平成 26 年度 特定健康診査及び特定保健指導の実績見込について」説明

**石田会長**

(1)及び(2)について、事務局から説明がありました。これらの件について、質問はございませんか。

**委員**

岸和田市の特定健診受診率が近隣市と比べて低いようですが、どのような理由によるものでしょうか。

**事務局**

受診されない方の理由を電話勧奨の時に聞き取っているのですが、関心の低さがあります。また、病院に通院した時に検査を受けているというのも大きな理由です。引き続き特定健康診査の重要性について啓発活動を続けていく必要があると考えています。

**委員**

病院に通院して検査を受けている方が多いということですね。まったく検査を受けていない方は少ないということですか。

**事務局**

全く健診を受けていない方の理由も様々ですが、中には健診を受けて悪い結果が出たら怖いという方や自分は大丈夫だという自分の健康に自信を持っておられる方もいらっしゃいます。

**委員**

資料 2-2 の特定健診の受診率ですが、和泉市さんや貝塚市さんの受診率が高いわけですが、その辺の情報をお聞きになっていると思いますが、こういった点がよいと思われませんか。

**事務局**

他市の状況を聞きますと、コツコツと啓発業務を重ねていっているところが、一番重要な要素と考えられます。本市につきましてもいろいろな手段を講じてきましたが、例えば今までですと、いよやかな郷でレクリエーション的な要素を兼ねて啓発業務を行ったり、イベントへの参加を行ってまいりましたが、ここ数年の大阪府行動変容啓発事業におきまして、どのような啓発業務が効果的か調査をしたところ、各被保険者へ個別に電話やはがきでアプローチして受診勧奨を行うのが効果的であるという答えが出てきています。平成 27 年度につきましても、従来よりやっていたのですが、はがきによる受診勧奨、電話による受診勧奨を今まで以上に集中的に行うことで啓発業務の効果をさらに高いものにしたいと考えています。

**委員**

健診をする立場からですが、2つの考え方があって受診しているので健診を受ける必要がないというものと、受診しているけれども健診を受けて採血や検査を受けるというものですが、医者としては、患者さんとして来ていただかないと何も言えませんので、できるだけ健診を受けていただくのが望ましいと考えます。

また、私は岸和田市の保健センターのウエルエージング岸和田のお世話をさせていただいておるのですが、今年度、来年度になります。ポイント制ということで、健康にいいこと、例えば健康まつりに参加するとか、健診を受けるとかした場合、市民の方にポイントを与え、そのポイントを集めてどうするかということで部会を今年立ち上げました。健康ポイントについて、他の市町村を見ますといろいろなメリットがあって、いろいろなものをくれたり、いいことかわかりませんが、ポイントを集めると商品券をもらえるという

こともあります。

実際全国でそういうことをされていますので、ポイント制についてどうするか検討しています。それが、特定健診の受診率アップにつながると期待しています。

#### 委員

資料 2-1 についてですが、先ほどの説明では、岸和田市は緩やかに受診率が伸びている、一方で近隣市では受診率は下から 2 番目であるということなので、もう少し頑張ってもらいたいと思います。以前いよやかな郷で健診をしたときに、私自身いろいろなところで PR をしましたが、受診をした方は「言われたから行った」ということで、「行かなあかん」という意識がないと思います。はがきや電話も最近は悪質業者からの電話が多いので、電話を掛けると驚いて確認の電話が殺到すると思います。コツコツと啓発活動を続けて、近隣の和泉市さんの良いところを研究してどうやって受診の輪を広げていくか考える必要があると思います。レクリエーションやもので釣るとかではなく、本当の健康とは何かということをもっと分かりやすく広げていく必要があると思います。地域に入っていただいて、受診の必要性を広めていただきたい。先日も保健センターの栄養士さんが地域に入ってきてくれて、「特定健診を受けてください」と伝えてくれて、市の中では連携ができていたなと思いました。各町の行事にアンテナを張っていただいて地域に入って行っていただきたい。目の前で話をしていただくのと、はがきや電話とは別なので、顔を見て話をすることを 3 年スパンくらいで続けてほしいと思います。継続は力なりだと思います。

#### 委員

岸和田市の受診者数の男女比率はわかりますか。あと、特定健診と特定保健指導の違いは何ですか。

#### 事務局

男女比率ですが、どの年齢層においても幾分女性の比率が高くなっています。

特定健診は、よく言われる健康診断のことです。特定保健指導と言いますのは、健診の結果に基づいて生活習慣病のリスクがある方について、このように生活習慣を改めませんかと保健師・管理栄養士が、その人の生活習慣の改善計画作成のサポートをして、6 か月後にその結果を確かめるものです。

#### 委員

資料 2-1 の 2 つ目の表についてですが、平成 21 年度の利用者数より終了者数のほうが多いのは何故でしょうか。

終了率についてですが、対象者数に対するものではなく、利用者数に対する数字のほうが良いと思いますがいかがでしょうか。

**事務局**

数値の出し方については、法定報告値として全国统一のものです。

特定保健指導の利用者数と終了者数についてですが、特定保健指導は最初に面談をしてそれから6か月後に計画どおり効果が出ているかなどを評価します。そのため、年度をまたぐ場合もあるため数字の偏りが出てしまいます。

平成21年度利用者数は、平成21年度に特定保健指導の初回面接を受けた人数ですが、終了者数は、平成21年度中の初回から6か月後の終了者数なので前年度から引き続きの利用者が入っています。

**石田会長**

他にないようでしたら、(3)について、事務局から説明をお願いします。

**事務局**

(3)の「平成27年度 国民健康保険事業特別会計の当初予算」についての説明

**事務局**

(3)の「平成27年度保険料率」についての説明

**石田会長**

(3)について、事務局から説明がありました。これらの件について、質問はございませんか。

**委員**

収納率の92.2%の根拠を教えてください。

**事務局**

平成24年度の料率改定の際に、近隣市の収納率を勘案し運営協議会において答申をいただいた収納率でございます。

**石田会長**

(3)について質問がなければ、次の「4. その他」に移りますが、何かございますか。

**事務局**

事務局からは特にございません。

石田会長

ないようでしたら、これで平成27年度第2回岸和田市国民健康保険運営協議会を閉会致します。ありがとうございました。

平成27年7月2日

岸和田市国民健康保険運営協議会

会長 石田 信博

